

# 第15回高知県木の文化賞

木造建築物及び木造建造物の部

黒岩地区集落活動センター

所在地: 佐川町

●発注者: 佐川町

●設計者: 有限会社艸建築工房

●施工者: 株式会社開洋



木の文化県  
こうち



高知県

## 施設の概要



平成29年3月、高知市内から西へ約30kmのところにある佐川町黒岩地区に、地域待望の集落活動センターが新築されました。緑豊かな山々を背に、眼下に広がる田畑と穏やかな柳瀬川に囲れた大自然のど真ん中に位置する本施設。この風景には、複雑な外観、派手な意匠・装飾は空しさや寂しさを招くと考え、重心は低く、シンプルな切妻屋根と深い庇で雨風を守り自然と共生する風景と調和したデザインとなっています。構造部材は県産杉材を主流とし、鉄筋ブレースと調弦を適材適所利用することにより、眼下に広がる風景を借景として取り込む視界の広がりのある構

■完成時期：平成29年3月

面を形成しています。また、建設中に集会所の顔である玄関の壁と石積を造る工程に地域住民自らが参加するワークショップを行い、地域住民みんなの「イエ」づくりとして、愛着と記憶が継承されるような建物となっています。

## 選 評

- ・地域とのワークショップ等を取り入れながら造り上げた、地域密着型の施設である点が評価できる。
- ・内部空間に木造の新しい試みが多くみられ、好感が持てる。
- ・随所に地域と設計士の思いが感じられる。子供たちが大人になったときに地域に愛着を持ってくれるような施設だと思う。

